

令和2年度 第1回仙台市立学校事務研究会役員会

日時：令和2年10月27日(火)

会場：宮城野体育館会議室（1.2）

1 開 会

2 会長挨拶（10年ぶりの会長交代）

- ・新型コロナウイルス感染症対策における新たな予算や教職員の服務、学校行事の変更等への対応お疲れ様です
- ・本年度は研究会の事業は停止、役員会と部会のみ活動
- ・学校間事務連携事業の本格実施による事務研の世代交代と中間層不在という課題
- ・協力して学校の進展に貢献できる研究会を作っていきましょう

（1）関係諸団体理事等

※新型コロナウイルス禍により総会の開催を延期したため、前年度役員に委嘱

①仙小教研学校事務部会 部会長 前副会長 佐々木（連坊小路小）

②みやぎ生協学校職域部会 代表理事 前会長 筒井（岩切中）

③宮城県教職員互助会 理事 前副会長 桜庭（西中田小）

④公務員弘済会宮城支部 運営委員 前会長 筒井（岩切中）

（2）副会長の担当部会

浅野副会長 研修部

柏葉副会長 調査研究部・情報化推進部

吉田副会長 総務部・広報部

（3）懸案事項

- ① 令和3年度研究大会の開催内容（令和2年度に決定する）
- ② 令和3年度以降の研究大会研究発表順（令和2年度中に決定する）
- ③ 市研究会の組織事業見直し
 - ・総会・事務研修・研究大会への参加者数の減少
 - ・中間層が少なく10年後のリーダー不足が懸念される
 - ・学校間事務連携事業の本格実施により出張回数が増加し役員にとって重荷に

3 参与挨拶

参与欠席

4 協 議

（1）令和3年度研究大会について（会長）

令和2年度研究大会で実施の予定だった内容をそのまま令和3年度に行うか検討

・目的

東日本大震災から10年を経て、震災を職員として経験した人数が半数程度になっている現状から、震災経験を継承し今後の防災に生かす

・名称

研究発表を伴わないことから「全体研修会」とする

・日時 未定

次回の役員会で決定

・公演内容（予定）

講師 東北大学 災害科学国際研究所 教授 佐藤 健 氏

内閣府主催「防災スペシャリスト養成研修会」講師

学校の防災管理・防災教育について

次回の役員会で決定

(2) 研究テーマ・サブテーマについて (会長)

- ・ 令和3年度は平成30年度からの現テーマを継続する
研究テーマ「人をつなぐ 未来へつなぐ 笑顔かがやく学校運営のために」
サブテーマ「目指す事務職員像の実現に向けて」
- ・ 当初の予定通り令和5年度より新テーマに変更、令和4年度に再度検討が必要

(3) 令和2年度以降の研究大会発表について (会長)

- ・ 発表時間の増加、低年齢化、参加者数の減少による研究活動の維持困難
- ・ 研修部担当年の研究大会見直しを行う
- ・ 令和3年度 全体研修会 (震災・災害・防災関係)
令和4年度以降については次回の役員会で決定する予定
- ・ 令和3年度以降の研究大会 (全体研修会も含めて) の開催日程 (全日 or 半日) も

(4) 研究会規約改正について (会長)

① 総会決議に関する人数明記

- ・ 研究会会則第17条 会則改廃について「総会出席過半数の賛成」必要とあるが、総会における協議・決定に必要な人数の明記がなかった
- ・ 会則第12条 (2) 総会における協議・決定について「総会出席過半数の賛成」を付け加える
- ・ 次回役員会で文言の提案

② 功績者表彰の新設

- ・ 多年にわたり役員として研究会運営に携わった会員に感謝の意を表す
- ・ 会長、副会長、部長の職を通算5年以上または地区会長の職を通算5年以上の方
- ・ 受賞者には表彰状を授与する
- ・ 受賞は通算で5年を超え、役員の職を解かれた翌年度とする
- ・ 次回役員会で規定案を提案、上記の条件についてもその際に協議する

(5) 今後の役員会について

今年度は今後3回行う (12月・1月・2月)

協議内容

- ・ 令和3年度事業計画と日程
- ・ 令和3年度総会計画
- ・ 役員選考委員会についても同日に開催する

(6) 役員会資料の事前準備等について※確認事項 (総務部)

① 役員会の案内

- ・ 概ね1か月前にC4thで通知します。

② 協議内容の事前通知

- ・ 役員会案内文書と一緒にC4thで通知します。
- ・ 役員会で取り扱ってほしい協議事項がある場合は、鹿野小山本までご連絡ください。
- ・ 事前通知以降に協議事項が発生した場合は、できるだけ早く鹿野小山本までご連絡ください。※内容によって追加通知するか当日発案とするかを相談します。

③ 当日配布資料の準備

- ・ 役員会の2日前までに原稿をいただければ鹿野小山本が印刷します。
- ・ 持参するという場合には25部印刷してお持ちください。

④ 各部報告・各地区報告

- ・ 会議時間の都合上 (協議時間の確保のため)、特に報告が必要なものの以外は紙面での報告にご協力ください。※基本的に報告は紙面での報告をお願いします。
- ・ 次第掲載する内容について、役員会案内通知の際に報告期限等お知らせしますので、期

限までに鹿野小山本まで 04th で報告ください。
※「報告がない」場合にも、その旨お知らせください。

- (7) 令和3年度政令指定都市学校事務職員研究協議会（会長）
※静岡市開催 令和3年8月19日(木)～20日(金)
参加者（3名）

5 報 告 各部報告

広報部

杜の風65号を12月上旬にホームページ上に公開予定

内容

- ・新会員10名の紹介
- ・新会長、新部長からの挨拶 等

研修部

来年度の研修内容について検討するためリモートで活動を行う予定

調査研究部

今後、活動の方向性を決定するため部会をもつ予定

会計

各部への部費配当

今年度は地区への会費なし、助成金のみ現金で配当

6 その他

タイムカードの取扱いについて

- ・週休日の振替は「代休」の表示をする
- ・通常の勤務時間の割振り変更は表示しない（以前の出勤簿表示に準ずる）

7 閉 会（副会長）